

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名+A4:F16	AppleJunior 本厚木教室			
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	関係機関との連携	生活の主軸となる保育園や幼稚園、その他他事業所や関係機関との情報共有などを積極的に行っています。	多機能型であることを活かして、進学先との連携や情報共有などを積極的に行っています。
2	障害特性の理解と共有	定期的に研修やケース会議などを行いながら、各々のスタッフが専門的な視点や経験から情報共有をし、環境の設定や支援に対しての検討をしています。ご家族様にも共有をし、様々な場面でも活かせるような情報を共有しています。	ご家族との情報共有だけではなく、該当する事業所や保育園などの第三機関との情報共有の機会を増やしていきます。
3	地域との交流	地域での活動に参加し、地域との交流を深めるような計画や企画を立てています。	地域に根差した事業所を目指し、地域交流の場としての役割の強化をしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会などの家族支援が少ない	父母会などのご家族に向けた支援の機会を開催する体制が整っていなかった。	アンケートなどを実施してニーズを把握し、教室で実現可能な範囲で取り組んでいきます。
2	地域との交流	地域で行われている活動へ参加する体制が整っていなかったことや、地域で行われている物に対する情報収集のツールが少なかった。	地域への交流の一步として情報収集を怠らずに、交流へ参加できる体制を整えて、企画をおこなっていきます。
3			